

2019年度 専門実務課程

障がい者福祉施策

開催の御案内

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、「障がい者福祉施策」と題した研修を下記のとおり開催します。

障がい者福祉の現状と課題、障がい者に対する様々な支援、障がい者が暮らしやすいまちづくり等に関する講義、演習により、障がい者福祉施策についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を図ります。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。

開催要領

日程	2020年2月25日（火）～3月4日（水）（9日間）
場所	市町村職員中央研修所（通称：市町村アカデミー）
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	13,050円以内（食費を除く。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	2019年12月11日（水）
申込方法	当研修所ホームページの「研修受講申込」の「電子申込」サイトから申し込んでいただくか、「研修受講申込書」に必要事項を御記入の上、FAXにより送付してください。

※記載内容については、都合により変更となることもあります。あらかじめ御了承ください。

問合せ先：市町村職員中央研修所 研修部
〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1
TEL：043-276-3126 FAX：043-276-8484 URL：http://www.jamp.gr.jp

内容と時間

2/25

火

● 13:30~15:00 受付

● 15:30~ オリエンテーション・開講式

2/26

水

● 9:00~12:00 障がい者の自立支援と障がい者福祉施策（講義）

筑波大学教授 小澤 温 氏

内容 障害のある人の人権を考える視点を習得するほか、障がい者福祉をめぐる法制度の体系及び国の思索の流れについて概観すると共に、障がい者福祉行政を遂行する上での基本的な知識について学びます。

● 13:00~15:35 差別のない社会になるために（仮）（講義）

株式会社 美キャリア専属パートナー 常 瑠璃子 氏

内容 障がいのある人の人権を考える上での視点、「障害者差別解消法」の現状と課題、障がいのある人が生活しやすい、働きやすい環境づくり等について学びます。

● 15:50~17:45 課題演習（討議）

内容 数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

2/27

木

● 9:00~12:00 障がい者の権利擁護（講義）

東洋大学社会学部社会福祉学科教授 高山 直樹 氏

内容 障がい者の権利を守ることは、すべての人々がその人らしく生きられる社会の実現のために欠かせない視点です。権利実現に必要な障がい者の意思決定の支援、虐待防止、不適切ケアに対する組織的なマネジメント等について、取組事例を交えながら学びます。

● 13:00~15:35 発達障がいの理解と支援（講義）

関西学院大学文学部総合心理科学科教授 米山 直樹 氏

内容 発達障害の早期発見と一貫した支援を進めることは、地方公共団体にとって責務であり、そのためには正しい理解と体制づくりが求められます。発達障害とは、どのような障がいなのか、理解を深め、福祉・教育等分野横断的な支援を考えます。また発達障害者支援センターとの連携等、市町村において発達障がい者支援を進めるために必要な知識を学びます。

● 15:50~17:45 課題演習（討議）

内容と時間

● 9:00~12:00 精神障がい者の地域生活支援（講義）

桃山学院大学社会学部社会福祉学科教授 辻井 誠人 氏

内容 精神障がい者の法制度上の位置付けや精神障がい者の生活困難のほか、日本における精神障がい者の概況や精神障がい者の地域移行支援に係る、課題と今後の取組みについて学びます。

2/
28

金

● 13:00~15:35 障がい児支援の在り方と今後の展開（講義）

日本福祉大学子ども発達学部子ども発達学科教授 渡辺 顕一郎 氏

内容 子育て支援の視点から考える「障がい児支援」について、基本的な考え方、施策体系などについて、理解を深めるとともに、課題や今後の具体的かつ効果的な取組みについて学びます。

● 15:50~17:45 障がい者の就労支援（講義）

内容 障がい者の就労支援について、実際の就労現場の状況など、事例を交えながら、取組と課題について学びます。

● 9:00~12:00 医療的ケア児等の支援と課題（仮）（講義）

内容 医療的ケア児の受け入れに関する基本的な考え、保育所の対応、環境整備、関係者との連携等から市町村の役割について学びます。

3/
2

月

● 13:00~15:35 障がい者の相談支援 （地域自立支援協議会の活性化）（講義）

大阪府立大学准教授 三田 優子 氏

内容 市町村における障がい者の生活を支えるため、相談支援事業を始めとするシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす地域自立支援協議会について、運営を活性化する方策について、取組事例等から学びます。

● 15:50~17:45 課題演習（討議）

● 9:00~12:00 障がい者が暮らしやすいまちづくり（観光）（講義）

内容 障がいのある人が、暮らしやすいまち、観光などで楽しく遊べるまちになるために、ユニバーサルデザインやバリアフリーを学び、事例から様々な視点、市町村の役割・サポート支援などを考えます。

3/
3

火

● 13:00~14:10 レポート作成

● 14:25~17:45 課題演習（討議）

● 9:00~12:00 課題演習（発表・講評）

筑波大学教授 小澤 温 氏

内容 各班の討議結果を、全員の前で発表用レジュメを用いて順次発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評・講義をいただきます。

3/
4

水

● 12:10~ 修了式